町長と語る会概要（西地区）

日　　時：平成29年5月25日（木）19：00～20：34
会　　場：旧西小学校屋内運動場
町執行部：町長、副町長、教育長、課長等職員13名、事務局職員4名
来場者数：22名

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
1	【要旨】 スクールバスの運行経路について 【内容】 大道新田地区の子ども達は市原市の学校に行っているが、統合小学校の開校によりスクールバスの運行が開始されたわけでありますが、その際、住民の意向などは確認したのか。	教育長	スクールバスの運行経路はバスの大きさなど制約がある中で一貫校設立委員会を経て決まってきた。大道新田の子ども達については統合小学校に通ってもらいたいと伝えたが、今、通っている学校に慣れているということで、向こうの学校に通うと聞いている。	
	【要旨】 長南西部工業団地計画跡地の活用について 【内容】 県企業庁から町に無償譲渡された経緯は。	財政課長	公共的な活用に資することを前提に県企業庁と協議をする中で平成28年3月31日に無償譲渡となった。	
		町長	計画跡地は虫食い状態で未買収地が結構ある。これを町が買収し公共的な施設を造っていくことは非常に財政確保が難しいと言うことで、町としては企業に未買収地をできるだけ買ってもらい、一帯として企業に使ってもらいたいという思いでいる。 今は、具体的には何も決まっていないが、ある企業からオーガニック農園を造っていきたいという話がきている。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
2	【要旨】 旧小学校の跡地管理について 【内容】 旧長南小学校では保全委員会を作って草刈りを実施したが、町で資金を出して他の小学校跡地でも同様の保全委員会を作ってはどうか。	町長	閉校になる時点でこの草刈はある程度想定しており年数回の予算はとってある。町の方で遣れるだけの事はやっていきたいと思うが、地元の手入れがあれば大変ありがたいと思う。できるだけ早く跡地の有効活用を図っていきたい。	
	【要旨】 旧小学校の開放について 【内容】 早く跡地を活用してくれる企業なりをみつけ、それまでは閉鎖するとのことだが、もう少し住民に開放して集える形をとってもらいたい。もう少し活用を柔軟にできないか。	町長	基本的には町民の皆さんに使ってもらいたい。ですが、開放と言うと常に出入りがありますのでいろんなリスクが伴う。しっかりした団体などの特定の人が申入れによって使用することについては支障はないと思っている。	
3	【要旨】 選挙の開票結果について 【内容】 町では選挙の際に投票率を防災行政無線で放送しているが、開票結果も早く知りたいので、元のように防災行政無線で放送するかインターネットにアップするなどの方法はできないか。	総務課長 （選管書記長）	夜間遅い場合は住民の迷惑になると言うことが１番の理由で開票結果は放送していない。 インターネットについては、開票結果をなるべく早く町のＨＰに載せることを検討する。	
		町長	防災行政無線の戸別受信機による開票結果の放送について検討していく。	
	【要旨】 わかりやすい予算書の配付について 【内容】 昨年まで約７０ページの「わかりやすい予算書」が配布されていたが、今年は１１ページ程度の「まちの予算について」が配布された、わかりやすい予算書を非常に楽しみにしていたが、今後配布されるのか。	財政課長	今回は見やすさを考慮し、「わかりやすい予算書」に変わるものとして「まちの予算について」を配付した。	
		町長	一回これでやらせてもらって、前の「わかりやすい予算書」の方が良かったと言うことであれば検討していく。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
4	【要旨】 空き家対策について 【内容】 空き家対策の取り組み、空き家バンクの現状を聞きたい。また、空き家を貸せない、又は売れない理由として、相続対策がうまくいかない事などを聞くが、空き家活用が進まない事の原因分析はできているのか。今後の取り組みは。	総務課長	昨年度空き家の調査を行ったところ250件程度あった。このうち、空き家バンク登録に係る意向調査で処分等してもよいと回答いただいたのは25件であった。今後、相続関係を含め町がどのような支援ができるか考えていきたい。	
		企画政策課長	空き家バンクを活用実績は昨年度で3～4件、今年度で1～2件である。町のスタンスはあくまでも紹介業務のみであり、売買や仲介といった取引関係がスムーズにできるように町内の宅建業者と今年に入り協定を結びサポートをしている。相続関係もこの宅建業者などに相談しながら対応していければと思う。	
		町長	1人でも多くの方に空き家に住んでもらいたいと思っているので助成制度を検討していく。	
5	【要旨】 長南西部工業団地計画跡地の活用について（追加質問） 【内容】 西部工業団地計画跡地は、企業に対して無償貸し付けか、または売渡するのか。	町長	進出企業が確定しているわけでなく、これから細かく話を聞く段階である。虫食いの状態でありますけど町が所有している土地については有償貸与で考えている。 この話については、地元の皆さんの意見を聞きながら進めていきたい。今しばらく具体的な話はお待ちいただきたい。	
6	【要旨】 粟ノ須橋改修工事の進捗状況について 【内容】 粟ノ須橋改修工事については工期が６月末までと聞いているが、予定どおり進捗しているのか。	建設環境課長	下部工については終了しているが６月の竣工については資材の調達がうまくいかない状況である。工程をつめ調整してハッキリとした段階で地元の方にお知らせしたい。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
7	【要旨】 粟ノ須橋改修工事の進捗状況について 【内容】 粟ノ須橋の完成は、当初3月20日となっていたが、資材の関係で3か月延びているとの事で、6月末の完成も確実ではないようなニュアンスの説明であたったが、地元住民は大変不便なので1日も早く完成してほしい。	町長	早期完成を目指し、補正予算で財源を確保したが、いろんな事情により遅れている。1日も早く完成させたい。	
8	【要旨】 アライグマ捕獲に対する報奨金について 【内容】 アライグマの報奨金2,000円が支給されなくなった理由を聞かせてほしい。	農地保全課長	法律上わな免許を持っていないと捕獲はできない。報奨金については、県から法律上の指導などを受ける中でこの４月から廃止した。	
		町長	深刻な問題なので従来通り出せないか検討する。	
9	【要旨】 公共施設の建設について 【内容】 所信表明では新しい建物はできるだけ作らないとの事であったが、児童クラブや渡邉辰五郎記念館の建設について、小学校跡地で対応できると考えるがいかがか。	町長	児童クラブを小学校跡地で対応した場合、車で送る必要が生じ、資格を持った運送業者に委託すると、大きな費用負担が発生する。授業形態の異なる子ども達が授業が終わってからそれぞれ自力で移動できること、また安全性などを総合的に判断する中で、跡地は利用しない考えである。 辰五郎記念館は事業収益によって維持管理ができる施設を検討委員会にお願いしている。拠点施設がない町にとってはある一定の施設は必要と考えている。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
	【要旨】 児童クラブの移設について 【内容】 児童クラブは現在のテニスコートの場所に建てると聞いているが、テニス部の活動に支障はないのか。狭い場所に建てるよりも、広い小学校跡地の方が子ども達にとっても有意義ではないか。また、５千万円の建設費があれば、何年間もバスで小学校跡地に送迎できると思うが、経費の問題はどのように考えるか。	町長	４面あるテニスコートの一部を利用させてもらうことは、苦渋の選択であった。児童が自力で安全に通える場所はどこか、小学校から何度も何度も周辺を歩いた結果、ここでしかないと感じた。利用するにあたっては、中学校の意向が優先されるので、確認をし、1面であればという話をもらったので、今回の計画となった。もしテニス部のコートの利用頻度が高まった場合や、多くの部員にコートを使わせたい場合には、町営のテニスコートを十分に活用してもらい、部活には支障ないようにする。 建設経費は、国県補助金を活用するので、町の単費は3,000万円弱となるが、バスでの送迎には、大きな経費がかかり、5、6年と考えると、費用対効果は十分効果の方が上回っていると考えている。	